

9月26日 朝礼にて 校長講話

気がつくと、学校の周りに彼岸花が咲いています。今、真っ盛りですね。秋竹小学校の秋だなあという気がしました。さて、ほかにきれいだなあと感じるところはありませんか。先週末から今週にかけて、変わ



ったところに気づいた人はいませんか。今朝学校にきたら、廊下がぴかぴかに光っているなって。そう、ワックス掛けをしました。もう一つ、土曜日に、地域のおじいさん、おばあさんたちや少年野球のおかあさんたちが草をとって、学校と周りをきれいにしてくれました。とてもありがたいことです。

今日はそんな中で「整理・整頓」ことについてみんなで考えてみたいと思います。学校や家で、よく「整理・整頓しなさい」と言われると思います。では、整理と整頓っていう2つの言葉ですが、この2つの言葉は同じ意味なのか、違うのか。そう、違うんだよね。じゃあ、整理と整頓はどう違うんだろう。お隣の人と、小さな声で言ってみて。

整理はこんなこと、整頓はこんなことと、わかったというペアの人。「整の字が同じだけど、理と頓がちがう」

そうだね。整理は、要るものと要らないものをわけたり、種類ごとに分けたりすることを言います。整頓は使えるように整えることを言います。整理整頓ができているといいことがあります。必要なものをすぐに取り出せること。そしてすっきりして気持ちがいいことです。これは、学校で見つけた整理整頓されているところです。名札がきちんとおいてあって気持ちがいいですね。これは学級文庫です。きちんと並べられていて、下の方もそろえられていてきれいですね。ぞうきんかけ。要るものだけ、端がそろっていますね。靴。下駄箱です。かかとがそろえられてきちんと入っています。これ以外にもたくさんあるし、いろんなところが整理整頓されています。みなさんも見つけてみて下さい。そして、こんなふうに状態がそろいと〇〇〇がそろいます。〇〇〇にはどんなことばが入るかな。一学期に「てとてとてとて」の読み聞かせをしたときと同じことばが入ります。わかった人は、校長先生にそっと知らせて下さい。